

平成 30 年度水稻の生育状況(6 月 14 日調査 速報)

中央農業改良普及センター 地域普及グループ

- 1 5 月第 4 半旬～6 月第 2 半旬の気温・日照時間は平年並～平年を上回って経過した。しかし県北・沿岸部では、6 月第 2 半旬の日照時間は平年を下回っている。降水量は 5 月第 4 半旬が平年を大きく上回った。(図 1)
東北地方北部は平年(6 月 14 日頃)より 3 日早く、6 月 11 日頃に梅雨入りしたと見られる。
- 2 県全体の生育は、概ね平年並である。草丈 30.2 cm で平年より 0.3 cm 長く、茎数は 277 本/m² で平年比 110% であり、葉数は 6.8 葉で平年より 0.1 葉少ない。(表 1、2)
- 3 今後は、浅水管理を基本に目標茎数(400～500 本/m²程度、株あたり茎数 20～30 本程度)の確保に努める。また、ワラの腐熟等により土壌の還元化が進むことから、目標茎数確保後は 7～10 日間程度の中干しを行うことを管理の基本とする。
- 4 1 か月予報(平成 30 年 6 月 14 日発表, 仙台管区気象台)によると、東北太平洋側では気温、降水量、日照時間は、ほぼ平年並の見込みである。向こう 1 か月の平均気温および日照時間は平年より高い確率がともに 40%、降水量は平年より少ない確率が 40%と予報されている。
- 5 中干しは幼穂形成期までには終了し、低温時に備えて深水管理の準備をする。具体的には、今後の情報を参考とすること(農作物技術情報第 4 号, 6 月 28 日発行予定)。

表 1 平成 30 年生育診断ほの地域別集計表(6 月 14 日調査) 各農業改良普及センター調べ

地帯名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
北上川上流	28.9	30.1	-1.2	162	202	80%	6.5	6.5	0.0
北上川下流	30.7	29.7	1.0	322	268	120%	6.9	7.0	-0.1
東 部	29.8	31.1	-1.3	330	308	107%	6.9	7.0	-0.1
北 部	30.0	31.0	-1.0	230	248	93%	6.0	7.0	-1.0
全 県	30.2	29.9	0.3	277	251	110%	6.8	6.9	-0.1

注 1: 平年値は原則として平成 25～29 年までの 5 か年の平均値を用いた。

注 2: 表中の数値は端数処理を行っている。

表 2 平成 30 年生育診断ほの地域別集計表(6 月 14 日調査) 各農業改良普及センター調べ

品種名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
いわてっこ	29.8	30.6	-0.8	211	227	93%	6.2	6.4	-0.2
あきたこまち	28.0	28.5	-0.5	219	225	97%	6.7	6.7	0.0
銀河のしずく	31.4	-	-	249	-	-	6.6	-	-
どんぴしゃり	29.6	30.8	-1.2	291	325	89%	7.1	7.1	0.0
ひとめぼれ	30.6	31.3	-0.7	298	307	97%	7.1	7.5	-0.4
金色の風	30.7	-	-	520	-	-	7.1	-	-

注 1: 平年値は原則として平成 25～29 年までの 5 か年の平均値を用いた。

注 2: 表中の数値は端数処理を行っている。

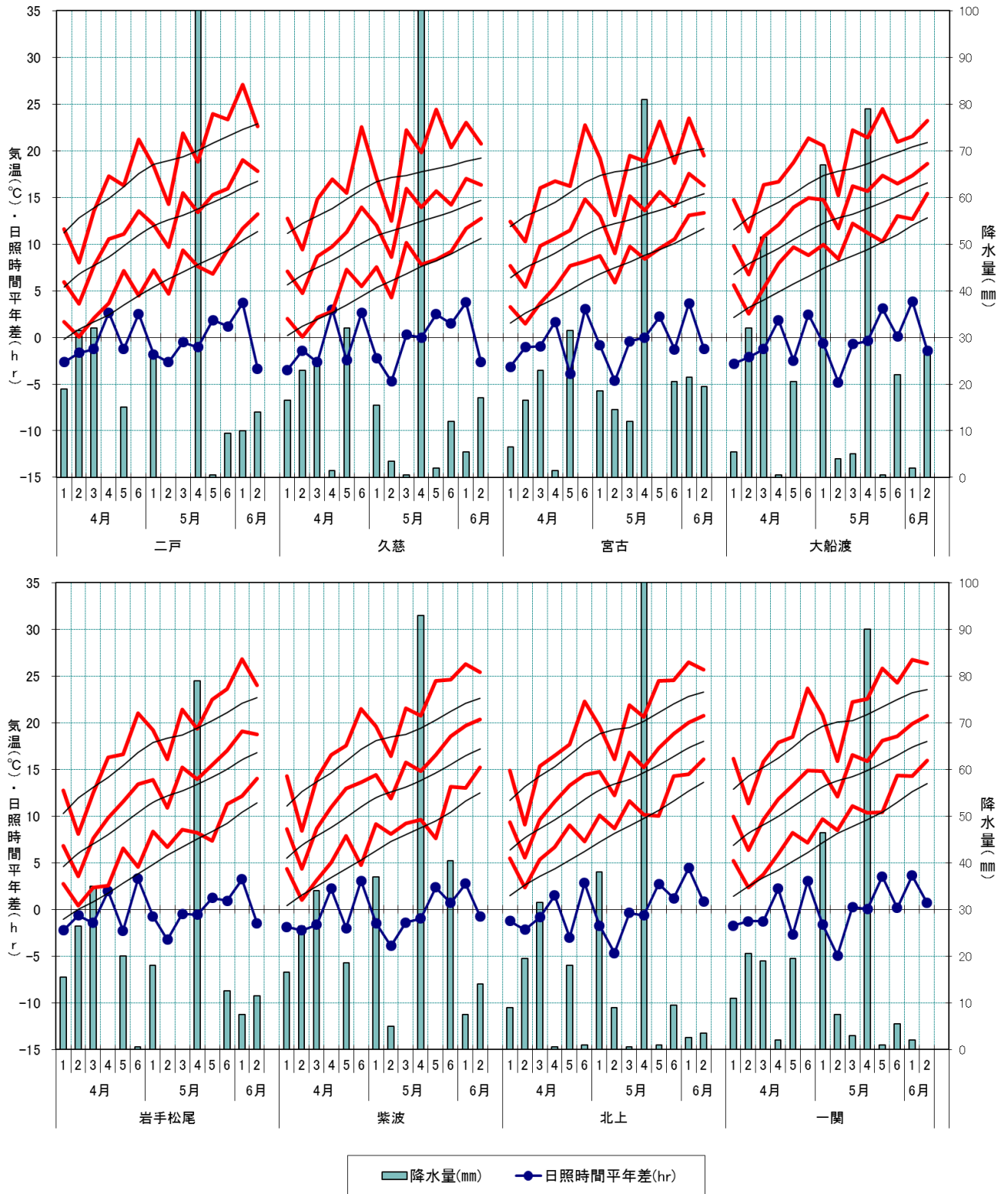


図1 各地の半旬別気象経過図（主なアメダス地点：4月第1半旬～6月第2半旬）

(参考) 東北地方1か月予報(6月16日から7月15日までの天候見通し：6月14日発表)

<http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/pdf/pdf1/590.pdf>